07回

1. センメルヴェイスの話

ただその後非論理的な人たちにより、暴行を受けて亡くなってしまって悲しかったので、自分は論理的な行動をとれる人物になりたいです。

病院の死亡率の話は聞いたことがあったが、その後の話は初耳で面白かった。いくら論理的に証明・説明できたとしても、姑・嫁姑など、人の気持ちが絡むとその事実が意味を成さないものになることがとても興味深い。どんな科学的疑問を解決するよりも、人の心を解明することの方が難しそうである。

病院の感染症の話で始まれて ボコボコにされて死ぬって最悪すぎてびっくりしました。その時代では本当に理不尽なことばかりなんだろうなと思った。この時代に勉強や研究をしている頭良いんたちはすごくもどかしかっただろうなと勝手に思いました。

医者は人を助ける仕事なのに、プライドのせいで死亡率を上げるのはよくないと思った。私たちがそうならないようにしましょう!

医者が科学のABCを無視してしまったところでは、人は論理的に判断ができない場面があると思いました。よく話が通じないから話し合わないほうがいいといわれていた人は、ほとんど感情論ばかりで説得する気も消えうせるのだからなのだと

2. 自然発生説

自然発生説の動画を見て、私は自炊でよく鍋を作るのですが、フラスコのスープが濁る様を見てなるべく短期間で食べ切ろうと思いました。

また、パスツールの実験に関して、外から入った微生物で濁ったという結果を見て、今私たちが呼吸をしているこの空間にもどこにも目に見えない生物がいると思うとなぜか不思議な気持ちになりました。

あえて誤った仮説を立てて実験することも戦力であり、なぜそうなるのかというのを色々な方法で試し、生き物などにも対応しているのがすごかった。

3. 科学と技術

微生物の研究と顕微鏡の発明の関連性を知ったときは点と点が一気につながったような感じがして楽しかったです。

科学が進むと技術が進む、技術が進むと科学が進むという相関関係があることが分かった。この双方を発展させることで、世の中の様々な不思議な事象を論理的に理解することができるようになるということが分かった。

私は今、科学技術史を履習しています。そこでは技術の進歩により科学が発展することを学んでいます。今回の授業で、科学が進歩することで、技術が発展することも分かりました。

科学が発達することで世の中が豊かになったりすると思うので、すべてつながっている感じがした。技術と科学

自分たちの身の回りに科学のABCがたくさんあるということは、これまでの授業で理解していたが、道具の進歩によって、それを使う科学技術が急速に発達することで、それらによって解明されたことが、我々の身の回りのことからも応用されていることを知り、単なる科学のABCのサイクルだけでなく一連のつながりと流れがあるの

囲碁・将棋でAI が急速に発達したことの理由の一つは、自分自身で（コンピュータの中で）試合を繰り返し、その結果を学習したからです。自分で自分を育てられるようになるとどんどん強くなる。
科学と技術には、そのような関係があります。

4. シェルドレイクの実験

電話のテレパシーの実験は「非分の」という数値がでていても信じられないなと思ったけど、否定することは、センメルヴェイスを殺した人達と同じことになるかもしれないという考えを聞いていいとなりました。歴史上の人々がたくさんの仮説を立てて検証

などではないと思う。私はこれの理由は相手を想像するという行為によって、無意識的に今までの相手の知識から行動を予測しているように思う。例えば日常的にこの時間帯ならこの人のだろうという感じなものである。この考えを検証する

皆さんのコメントを読むと、シェルドレイクの実験について誤解が多いようなので授業で少し補足します。

「信じる」「信じない」「信じたい」などのコメントがありました。私たちがすべきは、そういうことではなく、実験事実を受け入れる、ということだと思います。

5. 卒業研究と科学のABC

カラスムギとオニカラスムギの卒業研究の科学のABCがあってよかった。それがつかわれていたのでとてもなんかいやすく理解できた。科学のABCは聞く側の理解がしやすくなるを聞いて、その通りだと感じました。

今日は、生物学における科学のABCについてみていった。まず印象に残ったのは、「大学に行く意味」についてだ。最近別のところで同じ質問をされたが、大学に教育通っているにもかかわらず答えられなかった。ただ勉強するものではなく、教授や学生がいる環境、設備などを活用してはじめて意味があるのだろうと改めて感じた。次に、卒論の話が印象に残った。今、違う分野で卒論を書いているが、いまいち焦点がしぼれず迷走していた。しかし、分野は違えど科学のABCを適用することでより論が整理され、発展するのではないのというきざしが見えて良かった。その通りです!!

科学のABCの考え方は明快でわかりやすい側面があります。ぜひ、みなさんが成果を発表するときにも活用してください。

私が授業でお話したことは一例です。みなさん自身、なぜ大学で学ぶのか、を明確に意識して口に出してみましょう。大学生活がより充実するでしょう。

6. 大学で学ぶこと

フィードバックについてのお話しで、教科書でも学べることをなぜ学校で学ぶのかという問いには考えさせられた。一人ひとりが異なる体験を持っているから新しい発想を知ることができるということにその通りだと思った。